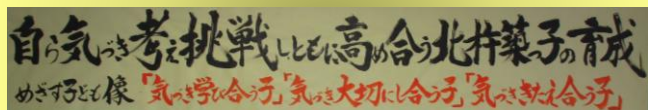


ともに・・・

R8. 5. 12 文責校長



めあてづくりにおいても学びが・・・

～学年始め参観・懇談、ご参加ありがとうございました～

5月1日（金）、今年度最初の授業参観並びに学級懇談を開催しました。保護者の皆様には、ご多用の中、多数のご参会をいただき、誠にありがとうございました。

参観授業では、1年生は5～10の数の学習を、2年生は春を感じるものに目を向け言葉で表す学習を、3年生は国語辞典を使って言葉を調べる学習を、4・5年生は複式にて学習を行い、これから自分がかんばるめあて決めを、6年生はXとYの関係を式や表に表す学習を、それぞれご覧いただきました。



前回の通信で、6年生がこの1年間でめざす学年の姿（学年目標）を決めていったことについて載せました。この日の4・5年生の授業は、担任と子どもたちとで決めた4・5年の複式学級目標「ONE TEAM」から、今度はさらに一人一人がめあてを決める場面についてです。

学校教育目標のめざす子ども像を、さらに4年・5年の発達の段階をふまえた学年のめざす子ども像として、3つずつ板書されています。その学年のめざす子ども像の“知”“徳”“体”それぞれに、1学期を見据え、個別かつ具体的なめあてを設定していく時間のようです。

“徳”の面の発表のときでした。5年生の子どもから、「言葉遣いに気をつけ、友達を傷つけない」とのめあてが出されました。より具体的なものへとなっています。

めあて作成時において、子どもの胸の内を考えると、自身のあり方を客観視し、人との関わり合いにおけるよりよい自己のあり方をめざす誠実さが見えます。

このように、めあてづくりにおいても、子どもたち

が自己内対話とともに、自分の理想像をめざし、思いを巡らし決意を新たにする大切な時間となります。

そして、個々にも学校教育目標の『気づき 考え 挑戦する』のめざす子どもの姿の確かな芽が育とうとしています。



子は親の背中を見て育つ

同日、PTA 総会があり、会議室で行いました。

その中で、保護者の皆様の話をお聴き姿に大変感心いたしました。前で話をされる方を見つめ、時にはうなずきながら真剣に話を聞いています。その姿と子どもたちの姿が重なったのです。

これまで、子どもたちの話の聴き方のすばらしさを何度もお伝えしてまいりましたが、学校での指導のみならず、「子は親の背中を見て育つ」とあるように、おうちの方の背中を見て学んできたことも大きいのだなあと改めて感じた次第です。

パトライトを設置してくださいました

4月に、学校の校門と校舎裏側の給食車が出入りする入り口に、回転灯（パトライト）を設置いたしました。これは、学校周辺での交通安全に役立ててもらいたいと、校区に出張所のある江藤酸素株式会社様が、市内の全学校に寄贈してくださいました。

センサーが人や車の動きを感知してパトライトが点灯し、ドライバーと歩行者に注意を促してくれます。

学校横の坂道は狭く、校舎の陰になり車の往来が把握しづらい箇所もあるため、大変ありがたいと思います。

安全・安心の一助となるこのパトライト。保護者や地域の皆様も、本校横の坂道を通行なさる際は、ご覧いただきたいと思います。

